

教員調書

信州大学人文学部

履 歴 書	
フリガナ 氏名	シン シ ュ ウ タ ロ ウ 信 州 太 郎 性別 男
生 年 月 日 (年 齢)	(元号) 年 月 日 (満 歳)
本 籍 地 又 は 国 籍	長 野 県
現 住 所	松本市旭3-1-1 ○ ○住宅A-×号 Tel026-○○○-△△△△ e-mail×××.ac.jp (写真貼付縦45mm横35mm)
学 歴	
年 月	事 項
昭和××年×月 昭和××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月	○○大学○○学部○○学科卒業(○○学士) ○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程修了(○○修士) ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程(博士後期課程)単位取得満期退学 アメリカ○○○○○○大学留学(フルブライト留学生)(昭和××年××月迄) ※学生時代の留学は学歴、教員の留学は職歴に記入します ○○大学大学院○○研究科○○専攻博士課程(博士後期課程)修了(○○博士)(○○大学・甲・××号)
職 歴	
年 月	事 項
平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月	○○大学助手(昭和××年×月迄) ○○大学研究生(昭和××年×月迄) ※学歴ではありません ○○大学聴講生(昭和××年×月迄) ※学歴ではありません 株式会社○○○経理部経理課長(平成××年×月迄) 無職(平成××年×月迄) ※空白期間を作らないでください ○○大学○○学部助教授(平成××年×月迄) ○○大学○○学部教授(現在に至る)
学会及び社会における活動等	
年 月	事 項
昭和××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月 平成××年×月	日本○○学会会員(現在に至る) ※過去から現在の順に記入してください ○○学会会員(現在に至る) 日本○○学会理事(平成××年×月迄) ○○県○○○審議会委員(現在に至る) 平成××年度文部科学省補助金(基盤研究C2)「○○○○○○○○○○の研究」(課題番号:×××××)に基づく研究を研究代表者として実施 ○○大学○○学部非常勤講師(平成××年×月迄) ※職歴にいけないでください

賞 罰								
年 月	事 項							
平成××年×月 平成××年×月	第××回日本〇〇学会賞（日本〇〇学会） 第××会〇〇大賞（〇〇〇〇）							
勤 務 の 状 況								
勤 務 先	職 名	学部、学科等（所属部局）の名称	担当授業科目	毎週担当授業時間数				備 考
				専任	兼任	兼任	計	
〇 〇 大 学	教授	全学教育機構（共通教育）	〇〇〇〇を讀む	2			2	前期
		人 文 学 部 〇 〇 学 科	〇〇〇〇演習	4			4	通年
			〇〇〇〇概論	2			2	後期
			〇〇〇〇実習	1			1	通年
	人文科学研究科 〇 〇 専 攻	〇〇〇〇特別研究IA	4			4	通年	
		〇〇〇〇特別演習IB	1			1	通年	
		日本〇〇特論	2			2	前期	
<p>※「専任」、「兼任」及び「兼任」の区分は、「専任」の欄には所属する大学等の所属する学科等の授業を、「兼任」の欄には所属する大学等の所属しない学科等の授業を、「兼任」の欄には所属する大学等以外の授業を記入してください。</p> <p style="text-align: center;">上記のとおり相違ありません。</p> <p style="text-align: center;">(元号) 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">(氏名のⓂは、本人の自署をもって代えることができます。)</p> <p style="text-align: right;">氏 名 信 州 太 郎 Ⓜ</p>								

教育研究業績書

(元号) 年 月 日

(氏名のⒺは、本人の自署をもって代えることができます。)

氏名 信州太郎 Ⓔ

教育上の能力に関する事項	年 月 日	概 要
1 教育方法の実践例 1. ○○○○を読む 2. ○○○○演習 3. ○○○○特別研究IA 4. 授業外における学習促進の試み	平成××年 ××月～ 平成××年 ××月～ 平成××年 ××月～	○○大学高等教育システム開発センターの講義。○○○○○○ [講義内容200字程度] ○○大学○○学部の専門授業。演習形式。 [講義内容200字程度] ○○大学大学院○○科学研究科修士課程○○専攻の演習形式の専門授業。 [講義内容200字程度] [ゼミ合宿, フィールドワーク, オフィスアワー, e-Learning, BlackBoard, マルチメディアの利用, ウェブサイトの開設や利用, ピュアレビュー, レジュメの工夫を自由に記述]
2 作成した教科書, 教材 1. 『○○○○○の研究』 2. 『○○の記憶と記録』	平成××年 ××月～ 平成××年 ××月～	※著書との重複可です。 平成××年度○○学部開講「○○○○演習」の教科書として指定。再掲著書1参照。 平成××年度・○○学部1年次必修科目「○○○○概論」の指定教科書として使用。再掲著書2参照
3 その他 1. 外国人研究者への研究支援等 2. 海外における講演 3. 市民開放授業 4. ○○○ラジオ「○○○○学」講師	平成××年 ××月～ 平成××年 ××月～ 平成××年 ××月～ 平成××年 ××月～	※ここには大学における組織・団体としておこなった職務を記述してください [概要60字程度] [概要60字程度] [概要60字程度] [概要60字程度]
職務上の実績に関する事項	年 月 日	概 要
1 資格, 免許 1. 中学校教諭一級普通免許 (社会・長野・昭××中一普第×××号) 2. 高等学校教諭一級普通免許 (国語・長野・昭××高一普第×××号)	昭和××年 ××月～ 昭和××年 ××月～	
2 特許等 なし		
3 その他		

1. ○○学部○○委員会委員	平成××年 ××月～ 平成××年 ××月	〔概要60字程度〕		
2. ○○学部○○委員会委員長	平成××年 ××月～ 平成××年 ××月	〔概要60字程度〕		
著書，学術論文等の名称 当該分野の論文・著作	単著， 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
<p>※過去から現在へと記述し、冒頭にNo.を付けてください</p> <ul style="list-style-type: none"> 論文の場合は，自身が執筆したページを明記してください。 共著書・共同執筆論文については，全ての共著者名・共同執筆者名を省略せずに明記してください。 近日中に刊行することが明確になっている著書（全ての原稿が出版社に渡り，出版社が刊行を約束したもの）又は論文（編集者が最終原稿として受け付けたもの）については，業績に含めて構いません。 				
(著書)				
1. ○○○○	単著	平成××年 ××月	○○出版	P260 〔概要200字程度〕
2. ○○○○	共著	平成××年 ××月	○○大学出版会	信濃次郎編。共著者：〔執筆順に全員〕。第○章「○○○○」（pp×～×）を分担執筆。〔概要200字程度〕
(学術論文)				
1. ○○○論について	単著	平成××年 ××月	日本○○研究第 ×巻第×号pp× ～×	〔概要200字程度〕
2. ○○○に関する研究	単著	平成××年 ××月	○○大学○○学 部紀要第×号pp ×～×	〔概要200字程度〕
(その他)				
書評				
1. ○○○著『○○○○』	単著	平成××年× ××月	○○新聞日曜版 ×月×日	〔概要200字程度〕
辞典・事典類				
1. ○○○学研究事典	共著	平成××年 ××月	○○出版	○○○，○○○の項目を担当執筆 〔概要200字程度〕
シンポジウム・座談会				
1. 座談会○○○○につ いて語る	単著	平成××年 ××月	○○○雑誌第× 号pp×～×	○○大学教授○○○○との対談 〔概要200字程度〕
その他				
1. 校注○○○○	共著	平成××年 ××月	○○○○○	第×章○○○についての校訂と注 釈。〔概要200字程度〕
学位論文				
1. ○○時代の○○○に 関する基礎的研究	単著	平成××年 ××月	○○大学	博士(○○)・乙・第×××号〔概 要200字程度〕
<p>著書：○○編，学術論文：○○編，その他：○○編，学位論文：○○編</p>				